

農 林 水 産 大 臣 賞

しらやま振興会

[福井県越前市:白山地区]

水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれた  
いきいきしらやま



- ・ コウノトリの餌場となる田んぼで、米の無農薬・無化学肥料栽培、冬水田んぼや生き物の回避溝の整備により、コウノトリをシンボルとした自然生態系に配慮した農業を実践。都市部住民と米作り体験などを通じた地域づくりを実施。
- ・ 独自の認証制度「越前しらやまブランド」を創設、米やスイカ、加工品等をブランド化。地域直売「青空マルシェ」の開催のほか、首都圏レストランや直売で地域農産物を販売。
- ・ 里地・里山の観光資源化検討、空き家利用やワイン用醸造ブドウの栽培誘致による耕作放棄地の解消など地域資源をフル活用。
- ・ 古民家を改修し「白山さんち」を運営。地域女性たちによるレストラン経営や地域産品の販売、農泊体験を実施。
- ・ 安心して暮らせる地域づくりとして、高齢者の通院・買い物送迎や家事支援、地域全体で子育てをする「しらやま学童保育事業」の取組。
- ・ YouTubeチャンネルを開設し、地域ラジオ局とともに地域のイベント情報等を広く発信。

# 祝 農林水産大臣賞を受賞しました！

本年度の北陸農政局管内むらづくり部門の受賞団体に対する表彰式が令和5年12月7日（木曜日）石川県教育会館において開催され、恒本会長及び前田事務局長が出席し、しらやま振興会は、北陸農政局長から農林水産大臣賞が授与されました。



## ●受賞理由（林審査会座長コメント）

- ・コウノトリをシンボルとした自然生態系に配慮した農業を実践するなど里地里山を残す活動を行っている。
  - ・空き家を改修し、レストラン経営や地域製品の販売など地域資源を活用したまちづくりを実践している。
  - ・しらやま振興会を中心に地域課題を関係団体と連携し活動を進めている。
- これらの理由により、今後も発展の余地がある。

### <表彰事業の概要>

農林水産省では、毎年11月23日の勤労感謝の日を中心として、全国民の農林水産業に対する認識を深め、農林水産業者の技術改善及び経営意欲の高揚を図るため国民的な祭典としての「農林水産祭」を開催し、農産・蚕糸、園芸、畜産、林産、水産、多角化経営及びむらづくりの7部門の表彰を行っています。

豊かなむらづくり全国表彰事業は、むらづくり部門の優良事例を表彰し、その業績を広く紹介することを通じて、農山漁村におけるむらづくりの全国的な展開につなげていくため実施しています。